



# CLLクラブ会報 4月号

Vol.105 発行日 2012年4月1日  
チェンマイロングステイライフの会  
ナコンピンコンド1階  
Tel. 053-404155  
ホームページ <http://cll-thaijp.net>  
監修：世話人会 発行：広報部  
本誌からの無断転用をお断りします



## 大好きなチェンマイ

木村 實・雅子

2003年1月23日、当時成田→チェンマイは直行便でした。これから始まるロングステイの地チェンマイ空港に降り立った時マッチ箱の様に小さな国際空港で初めて愛猫を連れてのタイ入国が無事に通過出来るか？不安な気持ちで審査の列に並びました。あっけなく無事に通関を終えた時はホッとしました。朝5時に東京の我が家を出てから長時間の旅で18歳の老猫の健康状態を心配していましたが意外に元気だったのでホットしたものでした。

迎えに来てくれた知人の顔を見た時はくチェンマイへ着いたのだ！>と実感したのが昨日の事の様に思い出されます。この日は

南国なのにくチェンマイは意外と涼しい>と感じたのを覚えています。チェンマイでは乾季には雨は降らないと聞いていましたが2月の中旬には暴風雨と雷があり街中のあちこちで電柱が倒れ、更に大木も根元から倒れて道を塞ぐ等、日本では経験した事が無かった南国の風雨の凄さを初めて体験しました。日本に居た時から山歩きの好きな私は車を購入すると早速ワット・ドイ・ステーブに行きこの山を始めとして山道の在る処も無い処も車と足で駆け巡る日々でした。下見に来た時に既にCLLへは入会していたので先輩会員にチェンマイ周辺の山や観光地の事を聞きましたがゴルフ以外に興味を示される方は居ませんでした。雨季の時も晴れ間を見て国立公園の山や滝を巡り日本には無い大好きな滝を見てその素晴らしさに驚嘆したものです。会員の皆さんと始めたく自然を楽しむ会>はこれ等の体験から生まれたものです。乾季の10月～3月迄、毎月1回日帰りで行って来ましたが2012年3月をもって8年間の行事から卒業する事となり一抹の寂しさを感じています。



設立当時CLLは会の組織や役員人事に偏ったところが有り役員間のトラブルもありました。(当時は世話人ではなく会長・幹事役員と云っていました)現在の選挙に依る世話人会組織も設立後2年目に新しいものとなり現在のCLLの形になりました。当時の世話人代表・中西さんを中心に新しいスタイルの会報やチェンマイ生活ガイドブック等の編集発行は最も大変な作業でした。そして富谷さんからタイの政治・経済・文化・生活習慣等のご指導が無ければこれ等の発行物は出来なかった事でしょう。

CLLの思い出はもう一つくコーラス部>です。音楽も大好きな私と妻はくハーモニックス・CLL>で素敵な仲間と出会い、楽しくコーラスが出来た事も忘れられません。最後の練習日に歌った「忘れな草をあなたに」**く♪別れても別れても心の中でいつまでもいつまでも覚えておいて欲しいから～♪>**この歌詞が今の私達の心境にぴったりです。私達もCLLの皆さんの事を忘れません。今年3月末にはチェンマイ生活にピリオドを打ち日本への帰国を予定していましたが気まぐれに寄り道した海に面した街、フィリピン・ダバオ市へ移住する事になりました。年齢を考えると後数年は外国で暮らせそうな気がするのでタイでは山を堪能しましたので今度は海を楽しみたいと思います。大好きなチェンマイの皆さん、長い間大変お世話になりました。そして楽しかった思い出を沢山、沢山有り難う！。チェンマイの思い出は私達の人生最大の宝物です。どうぞ同好会活動で親睦を深めこれからも健康で明るく楽しい毎日を過ごして下さい。気が向いたらどうぞダバオ市へお出掛け下さい。心からお待ちしています。

**くさようならチェンマイ、有り難うCLL！！>**



忘れな草

**2012年3月3日(土) 定例世話人会**

1. 3月11日の<天河>チャリティーイベント開催のPRについて。
2. イミグレーションでのインターネットによるビザ更新手続き順番の取り方についての説明。
3. 協賛金支出の件(天河チャリティーイベントに3000パーツ寄贈)
4. CLL月例会のあり方について、及び小旅行についてのアンケートのお願いと実施・回収。

**《情報コーナー》****《第一例会》3月3日(土)**

会員の赤間晴夫氏より東日本大震災の体験談を、話していただいた。実際に体験された、恐怖が伝わってきて離れてチェンマイに住んでいるとは分からない事があるのだと実感しました。



内藤久義会員より、インターネットによるビザ更新手続きの順番の取り方の説明があった。大勢の会員の方が熱心に聴いて質問も出ていました。

**《第二例会》3月17日(土)**

前回の例会時に行われた、月例会の運営のあり方についてのアンケートの集計が事務局より発表された。色々な意見が会員からあり、提案も多々あり有意義な会であったと思います。

**お食事会(センカムテラス)**

3月8日、タイ料理レストラン「センカムテラス」で2012年度第一回目のお食事会が開催されました。「センカムテラス」は、ハンドンの高級住宅敷地内にふさわしい高級感の漂うお洒落なレストランです。



上品で美味しい味付けもさることながら、出てくる食器がすべて素敵なおセラドン焼き。見て食べて大感激! さらにデザートフルーツとして、なんと「ほおずき」が出てきたのです。「ほおずきなんか食べられるの?」と言いながら食べてみると、これがほんのり甘く実に奥深い神秘的な味。意外な美味しさの発見に「おいし〜い、もっと欲しい」の連呼でした。お手頃なお値段にお食事割引券のお土産まで付いて皆大満足。

**カトレアと私**

ランが大好きな私は、3年前に日本のカトレアをチェンマイで育てることにしました。一年目は、タイの日差しがやはり日本のランには強すぎたらしく、葉の部分がかたくなり花は一つも咲きませんでした。その後日よけに十分気を配り毎日たっぷり愛情を注いだ結果、2年目には素晴らしい大輪の花を咲かせてくれました。タイの環境に一生懸命適応し、私の愛情に応えてくれたカトレア。その美しい花と共に気品を感じさせる香りを毎日楽しんでいます。(内藤久義)

**2012年3月17日(土) 定例世話人会**

1. 会員動向: 個人会員141名 法人会員9社
2. CLLクラブ月例会に関するアンケート及び小旅行アンケートの集計の結果報告。
3. 総領事館HPよりのお知らせ(公的年金受給の申請・総領事館発行の各種証明書料金の変更)
4. パソコン教室の開催について。

**【4月のタイ国祝祭日とイベント】****4月6日(金) チャックリー(王朝) 記念日**

チャックリー王朝は現在のタイ王朝で、1782年に初代国王ラマ1世が即位した日。プミポン国王は9代目(ラマ9世)。

4月13~15日 ソンクラーン(水掛祭り) タイ正月  
タイで一番の盛り上がりを見せる国民的伝統行事。元々は新年を祝い仏に聖水をかけるしめやかな行事だったが、近年では水合戦にエスカレートした。

**自然を楽しむ会**

3月は旅立ちの月、別れの月とも言いますが「第5回自然を楽しむ会」は木村会員ご夫婦との「別れを惜しむ会」でもありました。「国立ランパーン象訓練センター」は大自然に囲まれた素晴らしいところでした。広大な敷地のなかを乗用カートでの移動は気持ちよく、若いファランの男女の象使いに驚いたり、手に触れんばかりの距離での象の水浴びと客に対するサービスは、他の民営キャンプ場にはない新鮮さを感じ一日いても飽きないのではと思いました。まだ行かれていない方にはお勧めの所かも。

キューロムダムでの「貸切遊覧ランチクルージング」は新旧会員の交流の場でもありました。アヌボンさん持参の演歌のDVDに合わせ合唱・独唱したりで新旧会員の交流の場でもありました。クルージングとはいっても小さなエンジンの付いた2階建ての筏で、エンジンがまたよく故障し大きなダムの中を漂流しまくって3時間の予定が90分も余分にかかり「やっぱりこれもタイらしい」と皆で大笑い。(小名木隆男)



エンジン故障修理中

# チェンマイに長期滞在して 下坂 譲

昨年6月1日にタイ国に入国しました。早いもので10ヶ月が過ぎました。初めての海外生活ですので色々戸惑った事もありましたが大したトラブルも無く今日まで来ました。老後を海外で過ごすには色々な条件が整わないと出来ません。

私がチェンマイで長期滞在するようになったのは、2年前3人で1ヶ月ヒルサイド4に短期ステイしたのがきっかけです。物価や治安、街の雰囲気を感じ、是なら此処で私でも生活出来ると確信しました。

知り合いに、日本人は消極的すぎる、もっともっと積極的になりなさい、という言葉が貰いました。去年65才になったので是を機会に思い切って長期滞在する事にしました。先ずは長期滞在できる条件をインターネットで調べ、一つ一つクリアできるかを確認しました。海外に行った事は何度かありますが一人で行くのは初めてです。飛行機の切符の手配、ビザの手配、乗り継ぎもありますし全てが初めての経験です。自信はありませんでしたがやろうと決心しました。出発の日が近付いて来ると期待と不安が入り混じって変な気持ちです。

出発の日が来ました。関空で一人出国の手続をドキドキしながらしました。おどおどせず堂々と振舞うように心がけました。何とか飛行機に乗りましたがタイ国に入国のカードが配られましたが私がインターネットで調べた用紙が違いました。分からなかったので乗務員にパスポートを渡し書いてもらいました。バンコックまでは何とか来れましたが乗り継ぎで少し迷いました。搭乗口が中々分かりません、掲示板にやっと私が乗る飛行機の便名が出ますが搭乗口を探すに苦労しました。搭乗口に着いた時は正直ほっとしました。いよいよ最終目的のチェンマイです。何とかチェンマイに到着しました。知り合いから空港へ出迎えの申し出がありました。一人でホテルのチェックインまで遣って見たかったです。タクシーでホテルまで来ました。

チェックインの手続も済ませボーイが荷物を部屋まで運んでくれました。部屋に入り鍵をかけゆっくりしました。一人でチェンマイに来ると言う目的が達成できました。夜の8時だったと記憶しています。ここまでは何とか一人で出来ました。あくる日知り合いが私の泊まっているホテルのロビーに来てくれました。その人の顔を見た時は正直ほっとしました。先ずは銀行で送金したお金を通帳にインプットしてもらおう、ロジを探し事から始めました。ロジ探しで気が付きました。以前行った事のある台湾小館と言う中華料理の店が何処かに移転したと聞きました。

ここに移転したのかと分かりました。私のロジはチェンマイ、ロジです。バスタブなし、キッチンなし、初めてですので是で良しとしましたが矢張りバスタブ、キッチンは必要です、今回は3月で帰り又6月に来る予定です、次回はバスタブ、キッチンのある部屋をレンタルしようと考えています。チェンマイでの生活ですが諸物価は驚くほど安いです。



しかし医療費はビックリする程高いです。実は有る病院と料金の事でトラブルになりました。私は日本の国保の10割を想像していましたが請求は10割負担の1.5倍でした。高いとクレームを付けたら薬をジェネリックにしていだけたらもう少しお安くなります。日本の病院なら最初に言う言葉がクレームを付けられてからです。外国人には高く付くようなシステムです。私は前立腺ガンと言う病気にかかっています。放射線療法で治療しましたが3ヶ月に1度ガン細胞が転位していないか検査をします。(次頁へ)



日本は3割負担で5万5千円。こちらは保険がありませんので4万8千パーツ~4万9千パーツ掛かりました。2度受けました。この検査の費用がネックです。是を避ける為に3ヶ月に1度日本に帰ります。今回日本の自宅は空き家ですので家の為にも良くありません。こちらで治療を受ける事は緊急時を除いて避けないと凄く高いものになります。帰国直後検査、出国直前検査を繰り返したらチェンマイで検査する事は有りません。私の場合是が最善の方法だと思います。

毎日の生活は大変楽しいです。CLLにも入会させてもらい友達も沢山出来思い切って来て良かったと思います。ゴルフや食事や旅行、10月に3人レンタカーでミャンマー、ラオスに3泊4日で旅行に行ってきました。こんな事が出来たのもここに長期滞在してCLLに入会させてもらって知り合いも出来たからこそだと思います。大変楽しかったし貴重な体験をしました。又、外国で新年を迎える事も経験しました。初めての経験です。知り合いの家ですき焼をご馳走になってターペー門にカウントダウンを見に行きました。カウントダウンは沢山のコムロイが上がり花火が上がり凄かったです。

1月4日に90日延長に一人でイミグレに行って来ました。知り合いに書類の書き方を教えてもらい申請の方法も教えてもらい外国人ばかりの中ドキドキしながら行ってきました。何も問題は有りませんでした。終れば簡単なものです。イミグレの雰囲気にも大分なれました。次回は9月、1年延長です。是も一人で遣って見ようと思います。



一つ気になる事があります。日本人のマナーの悪さです。ゴルフ場でブッキングしてきても挨拶一つ出来ません。超スロープレーの日本人、日本のゴルフ場なら当然クレーム付けられるでしょう。先日ゴルフ練習場で終って帰るとき通路に20パーツ札4~5枚が落ちていました。従業員に伝えましたが彼らは良く分からなかったみたいです。そばに居た日本人が私にこのお金3人で山分けしましょうと持ちかけてきました。

そんなお金は要らないと断りその場を去りました。後はどうなったか分かりませんが何んとも情けない日本人です。もう少し日本人のプライドを持って欲しいものです。今回滞在中に短期の友達が4回来ました。彼らとは金銭感覚が違います。ゴルフ、食事全てが日本の感覚です。最高でも1ヶ月間ですから思い切り贅沢します。お付き合いも疲れます。彼らが帰った後はほっとします。

## 1パーツ18円の頃

富谷 元子

私が初めてタイ（バンコック）に来た時は昭和40年。その頃は1パーツが18円。例えば1万パーツの給料を貰ったとすると、日本円にすると18万円だ。日本では、悲しいかな、数えるまでもないペチャンコの給料袋。それが、タイに来て主人から手渡された明細書のない給料袋（茶封筒）は、たっぷりと厚みがあるのだ。「ヘェ！こんなにあるんだ」とホクホク。

その頃は1000パーツ札も500パーツ札もない。10パーツも、5パーツもコインではなく紙幣なので厚みがあるはずである。コインといえば、まだ5サタンとか10サタンというコインもあった。いつ頃消えてしまったのか定かではないけれど、今残っている25サタンと50サタンも無くならないものかと思っている。スーパーマーケットでしか使えないお金なんて納得できない。・・・と文句を言っても仕方ないので18円の頃に戻ろう。

タクシーもまずは、値段を交渉しなければならなかったが、基本料金は3パーツだった。

「パイ〇〇。エツ5パーツ？3パーツで行くでしょ、メーターにしてくれる？」といえカチャッとメーターにしてくれたものである。

エスカレーターもその頃初めて出来たもので、エスカレーターの乗り口で、履物を脱ぐ人がいたりして混雑したものだ。

古き良き時代のほんの一コマの話でした。



10 パーツ札

## ゴルフコンペ3月の結果



第108回CLLゴルフコンペは、4月23日ランナーゴルフ場で開催された。参加者合計は、29名（ゲスト3名）。成績は、下記の通り。

順位	名前	OUT	IN	GS	HC	NET
優勝	亘 邦雄	42	37	79	9	70
準優勝	谷崎 守	46	46	92	20	72
3位	内藤 久義	55	54	109	36	73



## 新入会員の紹介



神屋 勇治

出不精を解消しようとチェンマイにやってきましたが、日本での生活と殆ど変わりません。ゴルフと囲碁の同好会に入らせてもらいました。出ベソになるつもりで頑張りますのでよろしくお願い致します。

## CLL 同好会の活動紹介（ハーモニックス CLL）

「ハーモニックス CLL」は毎月第二週と四週の土曜日、ヒルサイド4の一階レストラン「プルー」で10時～12時まで美声(?)を響かせています。現在登録会員は24名。

心機一転「ハーモニックス CLL」がスタートして2か月。

瀬田講師をお迎えして音楽のすばらしさ、歌うことの楽しさを私達に教えて下さっています。時にはジョークを交えながら発声の基本を丁寧に時間をかけて根気よく手ほどきをして下さいます。声はのどから出すのではなく、常にお腹から出す。それには瞬間の息の吸い方、吐き方等の練習をすること。大声を出すのではなく、遠くに通る声を出すように腹筋を使って分かりやすく実演。

この発声の教えには私達みんな目からうろこ状態で、これまで経験のない発見と感激を覚えました。それに伴い今までの私達の発声には、個人個人の迷いと未熟さが浮き彫りにされたようで、自信を持って声を出すことが出来なかったように思います。しかし、これからは練習を積み重ねて誰が聞いてもすばらしいと思って頂けるコーラスにしていきたいと思っています。瀬田講師の許でコーラスの指導を受けられることに誇りを持ち、続けていけるようにしっかりと頭と体で覚えていきたいと思っています。

歌の基本は“笑顔”。楽しい歌だと自ずと笑顔になります。私達はそんな笑顔のコーラスを目指します。

そして、いつの日か練習結果を日本の方はもちろんタイの方にも聞いて頂ける場所を広く持って、日・タイの交流に役立つことが出来るならそれはコーラス部一同のうれしい願いです。

どうぞ練習風景をご覧になって下さい。歌うことに自信のない方でもきっと楽しい雰囲気に興味を持たれることでしょう。そしていっしょにお腹から声を出してみませんか。男性も女性も大歓迎です。

終わった後にみんなで親睦を兼ねて頂く昼食がおいしいですよ。





# 2012年4月度CLL行事予定表

英会話同好会	毎週月・火曜日	月 10時～11時30分 火 15時～16時30分	CLLクラブ事務所
手芸同好会	毎週火曜日	11時～13時	CLLクラブ事務所
囲碁同好会	第1・第3木曜日	13時～17時	CLLクラブ事務所
ダンス同好会	一時休部		
コントラクトブリッジ同好会	毎週水曜日	10時～12時	CLLクラブ事務所
タイ語同好会	毎週水曜日	中級 13時00分～14時30分 初級 14時30分～15時30分	CLLクラブ事務所
フォト同好会	第2・第4金曜日	10時～12時	CLLクラブ事務所
カラオケ同好会	一時休部		
コーラス同好会	14日(土)・28日(土)	10時～12時	レストラン「プルーン」
ゴルフコンペ月例会	27日(金)	6時40分集合 7時07分スタート	ランナーゴルフ場
世話人会	7日(土)・21日(土)	10時～11時30分	CLLクラブ事務所
定例会	7日(土)・21日(土)	13時30分～15時30分	オーキッドホテル2F

## <東日本大震災一周年記念フォーラム>

石井 重一

震災一年を迎えた2012年3月11日、日本からは東日本大震災特別番組の映像が終日流れました。しかし、一年経っても東北沿岸部では未だ「震災」は終わっておらず日々、迷ったり戻ったりしながら苦悶している様子が報道されました。また、原発の影響で不安・ストレスがより増している被害者の苛立ちの声と復旧対策の遅れを訴える厳しい顔が映し出されました。

当地でも、チェンマイ大学で東日本大震災と復興をテーマにした講演がありました。講演は、日本の現状を市民、研究者、政府そして地方行政の視点から報告されました。また、タイにおける地震研究の最前線も解説されました。普段から、防災を意識することの大切さと非常時の心構えの重要性を教えられた有意義なフォーラムでした。特に、今野ご夫妻が報告された「東日本大震災の体験・現状」は、印象深い内容でした。

チェンマイから日本の実家（宮城県石巻市）に向かった一時帰国の初日に地震に遭遇し、到着した成田空港の機内で8時間待機し、その日の夜は空港内（4階）の床で親子3人が寝袋で過ごしたお話は臨場感を持ちました。それから、三陸地震を経験した地方に伝承されている方言「てんでんこ」を紹介されました。「てんでんこ」の意味は、防災の心構えとして、他人を当てにしないで、何をさて置き、各々が災難を避けて他の場所に逃げる行動を取ること。他人を助けず逃げて生き残った人間を誹謗しない暗黙の了解が住民相互にあるとの事でした。昔から言い伝えられる簡潔な言葉が持つ、生き残るための生活の知恵と深さを知りました。



チェンマイ日本国総領事館 053-203367  
(休日・夜間の緊急連絡先) 081-846-8265  
081-809-6074  
チェンマイ入国管理局 053-277510  
警察署 191  
ツーリストポリス 1155  
火事・消防署 199  
メータータクシー 053-279291

電話  
番号  
便利  
帳

ランナー総合病院 053-999777  
チェンマイラム病院 053-920300  
杉本あきらさん 053-920300  
青木裕子さん 同上  
ゲオさん(タイ人の日本語通訳) 同上  
ラジャヴェーチェンマイ総合病院 053-801999  
江藤尚美さん 内線777  
(緊急時089-755-2820)  
米山千恵子さん 同上  
勝山桃子さん 同上  
(勤務時間: 月～金: 9時～17時  
土曜日: 9時～12時)

チェンマイ大学医療サービスセンター  
『シーパット病棟』 コールセンター 053-946900～1  
岸田栄子さん (コールセンター経由で呼び出し)